

フォースネットの「vBOX シリーズ」がソフトバンクの「おとく光電話」 の接続認定を取得しました。

2021 年 1 月 8 日（金）

ネットワーク/サーバ構築や VPN 製品を提供するフォースネット株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：漆谷智行）は、VoIP ゲートウェイ「vBOX シリーズ（以下、vBOX NX）」が、ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮内 謙、以下「ソフトバンク」という。）の光回線※1 を利用した法人向け IP 電話サービス『おとく光電話』の接続認定を取得したことを発表いたします。

昨今、法人企業では光 IP 電話サービスの導入が加速しています。vBOX NX は現在、「NTT 東日本」、「NTT 西日本」、「NTT コミュニケーションズ」、「KDDI」、「アルテリアネットワークス」、「楽天コミュニケーションズ（楽天ブロードバンドプレミアム NURO Biz プラン）」、「Colt テクノロジーサービス」の各通信キャリアが提供する光 IP 電話サービスに対応する VoIP ゲートウェイ機器を発売中ですが、この度、ソフトバンクの「おとく光電話」の接続認定を 2020 年 12 月 16 日（水）に取得しました。これにより法人企業は、既存の電話番号を継続利用するための光 IP 電話サービスの選択肢が増え、価格面や品質面、機能面等、より良いサービスを利用する事が可能になりました。

なお、vBOX NX は、総務省が 2019 年 5 月に施行した「電気通信事業法」の改正において、今後、固定電話番号（0ABJ 番号）を PBX 等の電話転送役務で使用するために必要な、「固定端末系伝送路設備の一端が、利用者の活動の拠点に設置されていること」の要件を満たす製品となります。vBOX NX には固定電話番号に求められる高い通話品質を確保するために必要な QoS 機能の実装や全国の法人企業等が利用している固定電話番号をそのままオンプレ型やクラウド型の PBX、或いは、コールセンターシステムで継続利用する事ができます。

従来型の VoIP ゲートウェイと一線を画すのが、クラウド PBX との接続性で、安全に接続通信を行うための VPN トンネル機能や PPPoE 機能、ファイアウォール機能を具備しており、IP ネットワークとの親和性が高い製品となっています。

当社はネットワーク技術の専門会社であるため、VPN のほかにも、社内ネットワークの運用サポートやクラウド環境の構築、電話システムのサービスまで、様々なお客様の IT 環境に対するご相談をお受けすることもできますので、何かお困りごとがありましたら、まずはお気軽にお問い合わせください。

●「VoIP ゲートウェイ vBOX シリーズ : vBOX NX」サービス概要

<https://forcenet.jp/NX/>

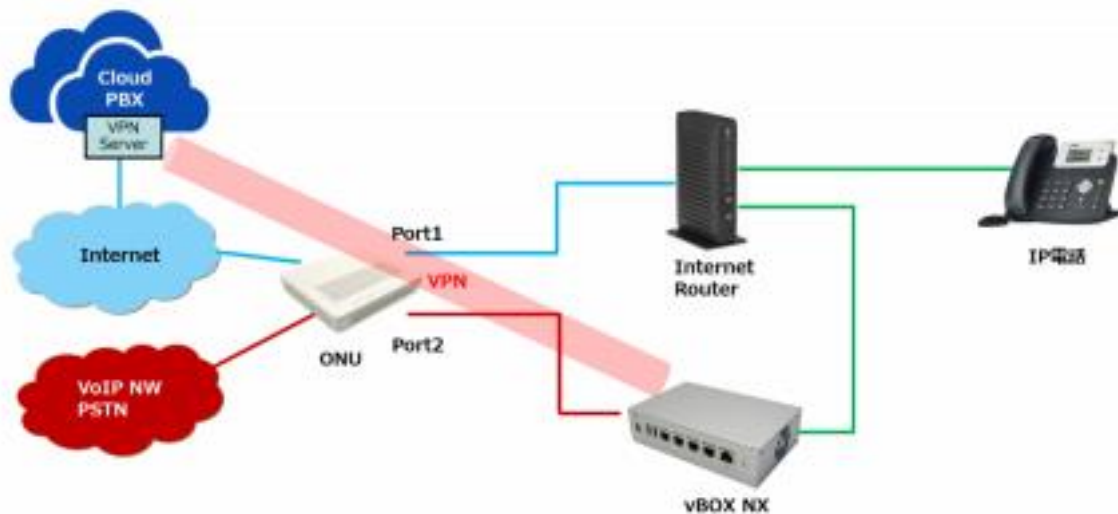
※1「おとく光電話」はソフトバンクが提供する光回線を利用した IP 電話サービスです。

電話サービスとアクセス回線サービスをまとめてご提供可能です。現在ご利用中の電話番号をそのままご利用可能です。

※オンプレ型 PBX との接続のイメージ図です



※クラウド型 PBX との接続のイメージ図です。



■フォースネット株式会社について

フォースネット株式会社は、法人企業向けに最適なインフラやネットワークのコンサルテーション、インテグレーション、自社製品やサービスを提供しています。vBOX シリーズの販売やワンタッチ VPN サービス、IP 電話接続サービスの FC-GW(エフシーゲートウェイ)、クラウドストレージサービスの提供等があります。

会社名：フォースネット株式会社

所在地：東京都渋谷区円山町 28-4 大場ビル B 館 6F

代表者：漆谷 智行

会社サイト：<https://forcenet.jp/>

【サービスに関するお問い合わせ】TEL：03-6416-4075（受付時間：平日 9:00～17:00）E-mail：support@forcenet.jp

その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。ニュースリリースに記載されている内容は、発表日時点の内容です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。